



2010年6月2日

文京区長 成澤廣修様
文京区議会議員 武澤房吉様

「順天堂再編事業を考える住民の会」

「順天堂大学病院建設の影響を考える会」

「順天堂大学キャンパス・ホスピタル再編事業のうちB棟建設計画について」に
関する陳情書

日頃は地元本郷地区に関わる行政につきまして格別のご配慮とご指導を賜りありがとうございます。

さて早速ですが、今般表題計画につきまして、建築主である学校法人順天堂と設計者である清水建設株式会社の連名にて建設計画の概要（別添資料をご参照、以下本計画といひます）のお知らせを受けました。

本計画により最大の影響を受けます本郷2丁目およびネオマイム御茶の水（以下当マンションといひます）の住民として種々検討の結果、日常生活上とうてい看過できない重大な事態が発生すると懸念いたしました。また、この再編事業に関心を持つ文京市民その他も大きな心配をしております。その後病院側と5回にわたる話し合いを持ちましたが、施主は住民の要望に応えることなく建設計画の変更は行われておりません。そのため、成澤廣修様、武澤房吉様に折り入って陳情を申し上げます。

1. 本計画の特徴的事項

- (1) 建物の高さは99.148メートル（21階建て）と超高層であること。
- (2) 本計画は2棟建築（B棟Ⅰ期、同Ⅱ期）であり、当マンションに最も近接するB棟Ⅰ期建物がその超高層であること（同Ⅱ期建物は外堀通りに面し、中層の6階建て）。
- (3) 容積率が737パーセントと規定の600パーセントを大幅に上回っていること（建蔽率は49.27パーセント、法定100パーセント）。
- (4) 救急車進入口が北側の当マンション前面道路に面していること（現状は病院東側の幹線道路に面している）。
- (5) 当マンションに直接被害を及ぼすB棟Ⅰ期建物の北側横壁面が同Ⅱ期に比べて長大であること。

2. 本郷2丁目および当マンション住民にとって非常に憂慮される事項

- (1) 日影時刻が激変すること（別添資料ご参照）。
当マンションを例に取りますと、冬至期における日影時刻は現状では最長3時30分であるが、これが南側壁面たて一律に10時30分から12時の間だけとなり様相が一転すること。
- (2) 救急車サイレンによる噪音が頻繁に発生すること。
- (3) 眺望が阻害され圧迫感が生ずること。

参考資料 添付省略

区議会事務局

(4) 高層建物特有の風圧が発生し、風害が生ずること。

(5) 電波障害が生ずること。

とくに、上記(1)、(2)はまさに受忍限度を越えるものにて極めて憂慮されるものであり容認できない。

3. ご配慮、ご指導いただきたい事項

(1) 地元住民の安寧な生活環境に十分な配慮を大前提とした建物の高さ、容積率、I期建物の長さ、建物の縁の道路境界線からのセットバック(とくに東側のスペース確保)の妥当性。

(2) 超高層棟の建築位置の変更。

(3) 救急車進入口を現状同様、東側幹線道路側とすること。

我々は健康で文化的な生活を追求すると共に地域の共存共栄に思いをいたす責務があると思います。当マンションには立地上、健康面の理由で居住している住民が少なからずおり、これは極めて重要な事実と考えております。これら当人を含め、健康的にも精神的にもまた、環境的にも生涯にわたり大きなダメージを受けるようなことは何としても避けなければなりません。住民の願いは切実であります。安寧な相隣関係を築くのは地域関係者の努めですが、本プロジェクトは想像を超え、まさに晴天の霹靂です。

我々住民は、本プロジェクトの理念は理解しております。したがって、今後、関係会議には誠意を持って臨みますが、事業者側も地元住民の心を思い遣り地域での信頼関係を構築し、もって調和を図ることが何にもまして重要であると信じます。

成澤様、武澤様の適切なお配慮とご指導を重ねてお願い申し上げます。